



香 焼 小 だ よ り

子どもは香焼の宝 未来の宝 みんなで育てていきましょう

9月4日 校長 古川順次

2学期も「よい習慣づくり」から



長い夏休みが終わり、2学期がスタートしました。2学期は、多くの行事を通して子供たちが大きく成長する学期です。子供たち一人一人が充実した学校生活を送り、自分の夢や目標に向かって力強く歩いていけるよう、教職員一同しっかりと支えてまいります。

さて、「よい習慣は才能を超える」という言葉があります。才能は生まれもった能力ですが、習慣は日々の努力の積み重ねによって育まれるものです。そして、その積み重ねが大きな力となり、やがて才能をも超える成長につながるといわれています。

子供たちには、「早寝・早起き・朝ごはん」「元気なあいさつ」「はきものをそろえる」「家庭学習」「お手伝い」などのよい習慣を身に付けてほしいと願っています。すべてを一度に頑張る必要はありません。まずは一つ、お子さんと一緒に目標を決め、続けてみてください。

続けることは自信につながります。そして、その自信は本物の力となり、一生の宝物になっていきます。大切なのは「まず一步を踏み出すこと」です。学校と家庭が協力しながら、子供たちのよい習慣づくりを支えていきたいと思ひます。

102個のスター

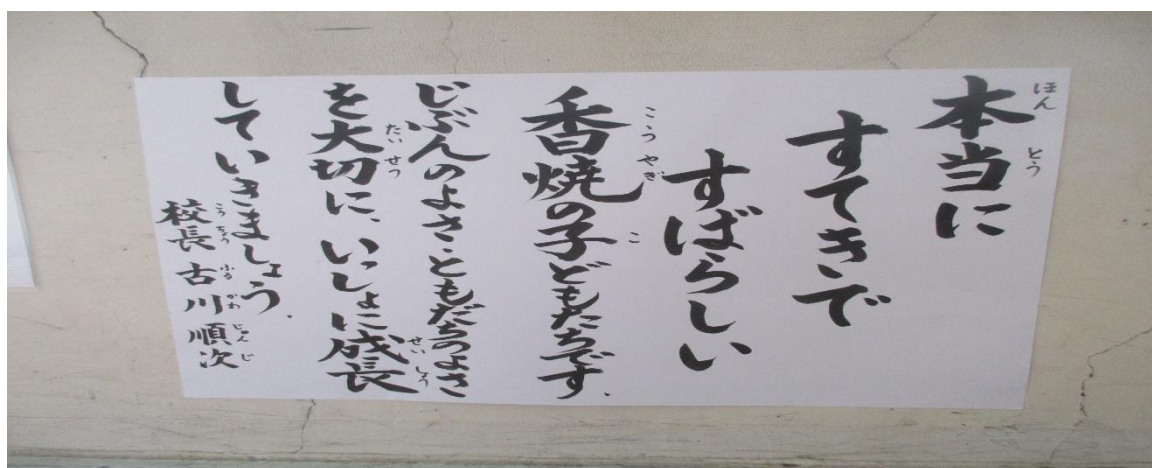
子育てや教育において、「よくほめ、しっかり叱る」ことはとても大切です。ほめられることで子供たちの自尊心は高まり、叱られることで社会のルールや良識を学びます。

本校では今年度、子供たち一人一人がもっている「よさ」を見つけ、その輝きをさらに伸ばしていく取組として、「102個のスター」に挑戦しています。102名の子供たちそ

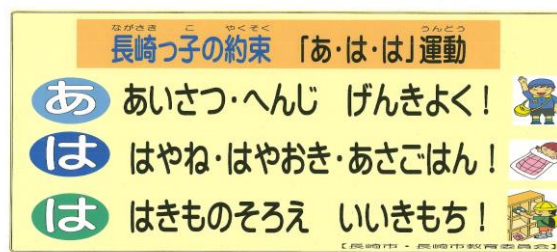
それぞれのよさを短冊に書き、毎日見返すことで、自分のよさを実感し、自信につなげていくことをねらいとしています。

また、自分だけでなく友達のよさにも目を向けることで、「こんなところを見習いたい」「自分も頑張りたい」という気持ちが生れます。仲間同士が互いに認め合い、励まし合いながら成長していくことは、大きな教育的価値があります。

子供たちが自分のよさに気付き、友達のよさを認め、ともに高め合う学校づくりを進めてまいります。本校創立150周年に向けた新たなチャレンジとして、子供たち一人一人の輝きを大切に育んでいきたいと考えています。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



大事な情報は
文書か tetoru
学校のようなすは
ホームページで



学校と家庭がより同じ方向で取り組めるように、学校のやくそくなどを掲載した「香焼通2026」を1学期に配付いたしました。改めてご確認ください。